

1. 対象者 (提出数/在籍) (H28)	生徒	保護者	教員
	278/552	107/552	43/47
	50.4%	19.4%	91.5%
	39.8%	20.1%	100%

2. 実施時期

平成29年11月初旬～11月末（マークシート形式アンケートを実施）

3. 評価について

① 回答項目の「よくあてはまる・「ややあてはまる」を肯定的と捉え、「あまりあてはまらない」・「まったくあてはまらない」を否定的と捉え数値化した。

② 自己評価では、昨年度との比較を行い5%～10%以上の増減について見た。

③ 考察では、過去3年間の結果や対象者別の比較を行い推移・傾向について見た。

4. 対象者別診断結果一覧

生徒	【 自 己 評 価 】			
	* 肯定的80% 以上は網掛け	アップ ↓	5%以上 ↑↑	10%以上 ↑↑↑

	診 断 項 目	肯定率	自己評価	H28
1	桃谷高校に入学してよかった。	86.7		86
2	この学校には、生徒のニーズにあった特色がある。	87.7		87.3
3	授業は、わかりやすく楽しい。	74.3		71.8
4	教え方にさまざまな工夫をしている先生が多い。	76.9		78.2
5	本校の授業は、あなたの期待に応えることができている。	74.0		70.1
6	ビデオ、スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使う授業が多い。	60.1	↑	52.7
7	授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。	40.4		37.1
8	学校生活についての先生の指導は納得できる。	80.1	↑	74.5
9	先生は、いろいろな問題を見逃さず対応してくれる。	69.7	↑	63.2
10	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	78.6		/
11	生徒のことをよく理解している先生が多い。	76.8		73.8
12	文化祭や体育祭などの学校行事は、楽しく行えるよう工夫されている。	71.6		66.7
13	学校は、部活動にも参加しやすいよう工夫している。	62.8	↑↑	51.6
14	担任以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。	64.4	↑↑	49.8
15	学校では、将来の進路や生き方について考える機会がある。	79.9	↑	70.6
16	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。	74.8	↑	69.2
17	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い。	71.9		71.4
18	人権の大切さについて学ぶ機会が多い。	79.0		74.3
19	学校で地震や火災などの災害がおこった場合、どのような行動をとればよいか、具体的に知らされている。	65.7	↑	55.9
20	教室・特別教室・運動場などは、授業や生活がしやすいよう整備されている。	80.1	↑	71.2
21	学校のホームページやメールマガジンを活用している。	66.9	↑↑	52.3

保護者

【 自 己 評 価 】

*肯定的80%
以上は網掛け

アップ	↑	5%以上	↑↑	10%以上
ダウン	▼			

	診 断 項 目	肯定%	自己評価	H28
1	桃谷高校に入学させてよかった。	95.3		97.3
2	この学校には、生徒や保護者のニーズにあった特色がある。	95.3		97.3
3	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	79.0	↑↑	69.0
4	学習の内容や進捗等を、懇談や通信などによって知ることができる。	75.2		74.1
5	学校の生徒指導の方針に共感できる。	86.7		86.6
6	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	97.1	↑	90.3
7	学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	92.2		
8	先生は子どものことを理解してくれている。	85.8		82.3
9	文化祭や体育祭等の学校行事は、生徒が楽しく参加できるよう工夫されている。	85.7	↑↑	73.5
10	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	81.1		79.6
11	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	84.6		80.5
12	生徒指導面や進路面で、学校は家庭への連絡や意思疎通を、きめ細かく行っている。	76.2		77.0
13	学校は、生命を大切にす豊かな心や社会のルールを守る態度を身につけさせようとしている。	78.3		79.6
14	学校は、生徒に人権を尊重する意識を育てようとしている。	86.7		87.6
15	学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	89.6	↑↑	79.6
16	地震や台風などの場合の対応については、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。	69.8	▼	75.9
17	学校では、子どもに関する個人情報を守られている。	94.2		92.9
18	学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる。	81.0	↑	74.3
19	学校のホームページやメールマガジンを活用している。	68.6	▼	74.3
20	この学校の授業参観や学校行事などに参加したことがある。	36.4	↑	30.1
21	P T A活動には参加しやすい。	29.9	↑	22.1

教員

【 自 己 評 価 】

*肯定的80%
以上は網掛け

アップ	↑	5%以上	↑↑	10%以上
ダウン	▼		▼▼	

	診 断 項 目	肯定%	自己評価	H28
1	生徒は、桃谷高校に入学してよかったと思っている。	88.1		89.6
2	この学校は、生徒や保護者のニーズにあった特色がある。	95.2		93.8
3	わかりやすく楽しい授業を心がけている。	97.6		95.8
4	学習指導を、個に応じた観点で工夫して行っている。	88.1		89.6
5	教育活動において、評価点検を行い次年度の計画にいかしている。	85.7		81.3
6	家庭連絡をきめ細かく行い生徒指導にいかしている。	83.3		80.9
7	生徒の問題行動がおきた時、組織的に対応できる体制が整っている。	76.2	↑	68.8
8	カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	76.2	▼	81.3
9	学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。	76.2		72.9
10	学校として、生徒が達成感を得られるよう、部活動の活性化について工夫している。	54.8	↑	47.9
11	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教員とも相談することができる。	76.2	▼	81.3
12	「生きる力」を育み、自らの将来像を描くことができるように系統的なキャリア教育を行っている。	64.3		60.4
13	生徒一人一人が興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。	78.6		79.2
14	教育活動において、生徒に社会規範を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。	61.9	▼	68.1
15	人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、職員間で話し合っている。	52.4		54.2
16	事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	64.3	↑↑	43.8
17	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	66.7		/
18	個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。	61.9	▼▼	77.1
19	この学校では、学習や活動がしやすいように施設や設備が整っている。	28.6		27.1
20	関連機関との連携を深め、教育活動全般に生かしている。	76.2	↑↑	60.4
21	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談しあえるような職場の人間関係ができています。	76.2	↑	66.7
22	学校運営に教職員の意見が反映されている。	54.8	↑	45.8
23	各分掌の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。	78.6	↑↑	50.0
24	職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している。	52.4	↑↑	39.6
25	この職場においては、教職員の服務規律への自覚が高い。	81.0	↑↑	68.8
26	校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。	73.8		72.9
27	全体として、初任者を育てる体制ができています。	73.8		/

5. 考察

(1) 対象者別・肯定的意見の多い項目（肯定率80%以上）について

【生徒】

番号	質問項目	H29	H28	H27
2	この学校には、生徒のニーズにあった特色がある。	87.7%	87.3%	90.7%
1	桃谷高校に入学してよかった。	86.7%	86.0%	82.7%
20	教室・特別教室・運動場等は、授業や生活がしやすいように整備されている。	80.1%	71.2%	73.5%
8	学校生活についての先生の指導は納得できる。	80.1%	74.5%	82.8%

【保護者】

番号	質問項目	H29	H28	H27
6	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	97.1%	90.3%	90.8%
1	桃谷高校に入学させてよかった。	95.3%	97.3%	94.4%
2	この学校には、生徒や保護者のニーズにあった特色がある。	95.3%	97.3%	96.3%
17	学校では、子どもに関する個人情報を守られている。	94.2%	92.9%	92.5%
7	学校はいじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	92.2%	*新設項目	
15	学校は、教育情報について提供の努力をしている。	89.6%	79.6%	80.7%
5	学校の生徒指導の方針に共感できる。	86.7%	86.6%	83.3%
14	学校は、生徒に人権を尊重する意識を育てようとしている。	86.7%	87.6%	79.6%
8	先生は子どものことを理解してくれている。	85.8%	82.3%	88.1%
9	文化祭や体育祭等の学校行事は、生徒が楽しく参加できるように工夫されている。	85.7%	73.5%	80.7%
11	学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	84.6%	80.5%	83.3%
10	子どもの心身の健康について、気軽に相談できる。	81.1%	79.6%	76.1%
18	学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる。	81.0%	74.3%	76.1%

【教員】

番号	質問項目	H29	H28	H27
3	わかりやすく楽しい授業を心がけている。	97.6%	95.8%	100%
2	この学校は、生徒や保護者のニーズにあった特色がある。	95.2%	93.8%	95.3%
4	学習指導を個に応じた観点で工夫して行っている。	88.1%	89.6%	90.7%
5	教育活動において、評価点検を行い次年度の計画にいかしている。	85.7%	81.3%	86.0%
25	この職場においては、教職員の服務規律への自覚が高い。	81.0%	68.8%	67.4%
6	家庭連絡をきめ細かく行い生徒指導にいかしている。	83.3%	80.9%	83.7%

【分析・課題】

・肯定率80%以上の項目では概ね昨年同様の評価を維持することが出来た。特に、生徒項目[8番・20番]、保護者項目[6番・15番・9番・18番]、教員項目[5番・25番]について取組の成果が伺える。要因として、体育祭でのグランド種目の追加や神戸で実施した校外学習等、生徒保健部を中心に学校行事の見直し・改善を図った成果が生徒や保護者に受け入れられたものと思われる。また、日頃から生徒に関する情報の共有を呼びかけることで担任や授業担当者と連携し迅速な問題解決や生徒指導が可能になったことが生徒の満足度に繋がったと捉えたい。

(2) 対象者別・肯定的意見の少ない項目（肯定率50%未満）について

【生徒】

番号	質問項目	H29	H28	H27
7	授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。	40.4%	37.1%	36.9%

【保護者】

番号	質問項目	H29	H28	H27
20	この学校の授業参観や学校行事などに参加したことがある。	36.4%	30.1%	35.8%
21	P T A活動には参加しやすい。	29.9%	22.1%	22.2%

【教員】

番号	質問項目	H29	H28	H27
19	この学校では、学習や活動がしやすいように施設や設備が整っている。	28.6%	27.1%	7.0%

(3) 必須項目(共通項目)等に関する比較について

*○数字は質問項目番号

	質問項目	生徒	保護者	教員
学校への意識	桃谷高校に入学して(させて)よかった。	①86.7	①95.3	①88.1
	この学校には生徒や保護者のニーズにあった特色がある。	②87.7	②95.3	②97.5
学習指導	授業は分かりやすく楽しい わかりやすい授業を心がけている。	③74.3	③79.0	③97.6
生徒指導	学校生活について先生の指導は納得できる。 学校の生徒指導の方針に共感できる。 家庭連絡をきめ細かく行い生徒指導にいかしている。	⑧80.1	⑤86.7	⑥83.3
教育相談	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教員とも相談することができる。 子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	⑭64.4	⑩81.1	⑪76.2
進路指導	学校では、将来の進路や生き方について考える機会がある。 学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。 生徒一人一人が興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。	⑮79.9	⑪84.6	⑬78.6
道徳教育	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い。 学校は、生命を大切にす豊かな心や社会のルールを守る態度を身につけさせようとしている。 教育活動において、生徒に社会規範を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。	⑰71.9	⑬78.3	⑭61.9
人権教育	学校は、生徒に人権を尊重する意識を育てようとしている。 人権の大切さについて学ぶ機会が多い。 人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、職員間で話し合っている。	⑱79.0	⑭86.7	⑮52.4
情報提供	学校は、教育情報について提供の努力をしている。		⑮89.6	

【 分析・課題 】

- ・肯定率50%未満の項目について、いづれも一定の改善は窺えるものの昨年同様、評価はあまり伸びなかった。生徒項目の課題として、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業改善等の検討を引き続き行う必要がある。また、三校が共存する施設面の課題について難しい課題ではあるが、引き続き行政や他課程と連携を図っていきたい。最後に、PTA行事は役員会等と行事の在り方を含め検討していきたい。
- ・共通項目では、特に教育相談・道徳教育・人権教育等、対象者によって評価の違いは見られるが、教育相談や進路指導における生徒評価や学習指導に関する保護者評価は昨年と比較して大きく改善した。さらに充実を図る検討や取組を行ってきたい。

【 まとめ 】

- ★生徒提出率は回収時期を学校行事に合わせた関係で昨年以上の回収ができて良かった。但し、保護者・教員については提出方法の工夫や呼びかけに努めていきたい。
- ★生徒評価の中でも特に、部活動への参加・相談体制・学校ホームページやメールマガジンの活用等、昨年から10%を上回る評価であった。日々の丁寧な対応やきめ細やかな指導が一定評価されたものと捉えさらに充実を図りたい。
- ★同様に保護者評価のうち授業評価・学校行事の持ち方・教育情報の提供について、生徒同様に10%強で肯定的な評価が上がった反面、防災対策やホームページやメルマガの活用については課題が残った。次年度の検討課題として運営委員会や関係分掌等で検討していく必要がある。
- ★教員評価では、防災・危機管理マニュアルの具体化・関連機関との連携・分掌連携・各種会議の有効化・服務規律意識等、学校運営上の項目において大きく改善した項目もあるが、生徒指導方法や個人情報管理の徹底、計画的な校内研修の見直し、初任を含めた経験の少ない教員の育成等課題が残った。また、新設したいじめに関する対応結果[生徒：78.6%・保護者：92.2%・教員：66.7%]を踏まえ、マニュアルの見直しについても検討の必要がある。
- ★最後に、今年度の学校教育自己診断実施にあたり、ご協力いただいた生徒・保護者のみなさまの評価やご意見を踏まえ、次年度以降の教育活動や学校運営の充実を図っていきたい。関係の皆様、ご協力ありがとうございました。

|

|

|

|

|